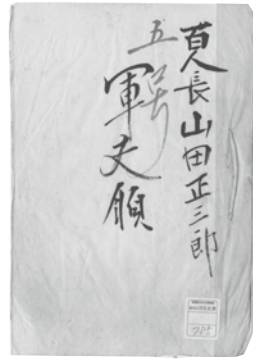




西南戦争終結後、官軍の兵士857人が山家に宿泊したことを示す満生家文書



山家を中心とした地域から100人以上が西南戦争に従軍したことを伝える古文書

「明治維新と宿場町」展 解説講座

今年「明治元年」から数えて150年という節目の年です。市歴史博物館では、「明治維新と宿場町」というテーマで、ペリー来航から西南戦争に至る25年間の出来事を、宿場町（二日市、山家、原田）を中心に伝わる古文書をもとに振り返るといふ企画展を開催中です。

筑紫野市は古文書の宝庫！

市内に3カ所の宿場町がある本市には、筑紫地区における古文書総数の半分以上が集中しています。特に近世〜近代の文書が多く、現代社会の成り立ちや歴史を考えるうえでは不可欠の史料です。本講座では、展示に沿って「維新前後の筑紫野」「戊辰戦争と西南戦争」「暮らしの変化」を解説しながら、古文書のもつ魅力についてもお話しします。

市内に3カ所の宿場町がある本市には、筑紫地区における古文書総数の半分以上が集中しています。特に近世〜近代の文書が多く、現代社会の成り立ちや歴史を考えるうえでは不可欠の史料です。本講座では、展示に沿って「維新前後の筑紫野」「戊辰戦争と西南戦争」「暮らしの変化」を解説しながら、古文書のもつ魅力についてもお話しします。

- 講師 山村淳彦（歴史博物館職員）
- 日時 9月1日（土）、13時30分〜15時（13時受付開始）
- 場所 歴史博物館研修室
- 定員 先着70人
- 申込方法 電話、または博物館受付にて
- 申込開始 8月17日（金）、9時〜
- 申し込み・問い合わせ先 歴史博物館 ☎（922）1911

消費生活センターだより



消費生活センター相談専用電話

(923) 1741

平日

● 9時〜11時45分
● 13時〜16時30分

サクラサイトしょうほう商法ようじんにご用心

いきなり知らない人からメールやSNS(※)のメッセージが届いたことはありませんか。相手が間違えて送信したのだろうと心配し、「(宛先を)間違えていますよ」と返信すると、お礼を言われ、「実は自分は芸能人の〇〇で悩みがある」「遺産を受け取ってほしい」などと打ち明けられ、有料サイトへ誘導。メッセージのやり取りが始まります。

このような“サクラ(サイト業者に雇われた、異性、社長、弁護士、占い師などのキャラクターになりすました人物)”たちはやり取りの中で、消費者のさまざまな気持ちを利用して、巧妙に有料のポイント購入を促します。そのため、「だまされ

れた」と気付いたときは、たくさんのお金を支払ってしまったという相談が後を絶ちません。

知らない人から届くメールやSNSのメッセージには返信ないようにしましょう。トラブルや不安に思うことがあれば、やりとりや支払い記録などをすぐに保存し、消費生活センターに相談してください。

※SNS…ソーシャル・ネットワーキング・サービス

